



写真 4 富士観測所庁舎

数で約 6~7 f.u. 以下である。受信機のバンド幅を混変調の心配から狭くしすぎたことと、前置増幅器の前に置いた 6 波合成器及び較正用信号切換スイッチでの損失がこの最小検出可能レベルを若干悪くしている。今後混変調の様子を見ながらバンド幅を広げていきたいし、また移相器数を今の 3 倍にすることにより 6 波合成器の使用をやめ損失をへらすことができるので感度の向上を期待できる。

プレハブ小屋で 10 年近く観測を続けてきた富士では

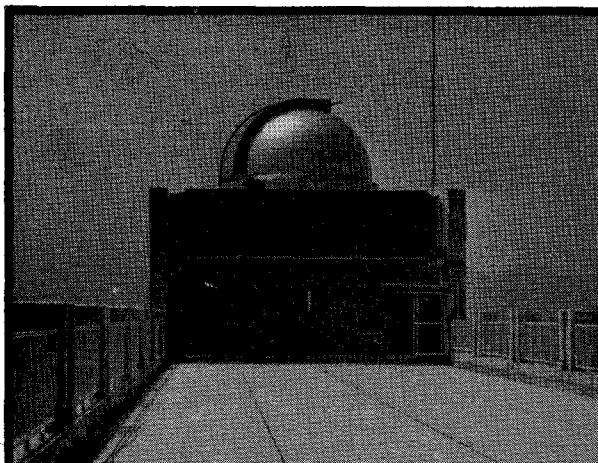
今年 3 月に新庁舎が完成した。新庁舎は受信器室、計算機室、機器調整室、居室の 4 部屋と台所、風呂、トイレがついて 4 人の寝起きができる。受信器室と計算機室は個別にシールドされ計算機等からの雑音を大きく押えている。

菅平のアンテナは電気通信大学の芳野研究室はじめ関係各位の御厚意で菅平の同大学の宇宙電波観測所の敷地内に置かれている。

お詫びと訂正

本誌 9 月号の学会だより「朝日賞」候補推薦についての文中、昭和 54 年度までの天文学関係の受賞者名の中で次の 3 氏の名前が脱落していました。お詫びして訂正いたします。

木村 栄、宮本重徳、早川幸夫



★営業品目★
天体望遠鏡と双眼鏡
各種部品と撮影用品
ドームの設計と施工

★新総合カタログご希望の方は切手300円を同封下さい。
★全国有名デパート・光学品取扱店でお買い求め下さい。



ASTRO 光学工業株式会社

〒170 東京都豊島区池袋本町2-38-15

☎03(985)1321 振替口座東京5-52499番